

広報させぼ

# 情報カレンダー

03. 12月



日	月	火	水	木	金	土
	1 新みなとターミナルがオープン 年末年始の地域安全運動～来年1月3日	2	3 中小企業金融公庫出張相談 出前保育「みんなよっぴー!」	4	5	6 水産加工まつり 佐世保～7日 スピカまつり クリスマス水槽展示～25日
7 「障害者の日」記念事業	8 子ども発達センターのクリスマス週間～12日	9	10 親子クッキング	11 特設人権相談所が開設 長崎と世界の名品移動展～26日(火曜休み)	12 発明相談	13 自然観察会「冬の野鳥を観察しよう」
14 親子ものづくり教室 ゾウとふれあう学習会	15 歳末消防特別警戒～31日	16	17	18 市文化講演会 保育所体験特別事業(22日も)	19	20 エイズ・性感染症予防メッセージコンサート 交通安全キャンペーン～1月3日
21 国民健康保険の日曜相談	22	23 天皇誕生日	24	25	26 官庁仕事納め	27
28	29	30	31 おおみそか 大晦日サンセットクルーズ	毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談(13～15時、佐世保商工会議所) 毎月第2金曜 発明相談(10時～15時30分、市役所10階) 12月は大気汚染防止推進・地球温暖化防止月間 ファインディング・ニモの世界(12月6日～来年2月1日) はっけん!たいけん!すいぞくかん(12月～来年3月の第2・4土曜)		
1月の主な行事予定 1/1 元日、初日の出クルーズ 1/5 官庁仕事始め 1/6 消防出初式						

テレホンガイド

**救急・火災**  
医療機関案内 ☎23-8199  
火災情報 ☎0180-999-999

**女性相談**  
スピカ ☎24-6180  
(水曜と祝日を除く毎日、9時～16時)

**教育相談**  
青少年教育センター ☎22-0077  
(毎月第2、4木曜の17時30分～20時30分には、夜間教育相談も受け付けます)

**エイズ・性感染症相談**  
専用相談電話(フリーダイヤル) ☎0120-104-783

**12月の健康テレホン**  
県保険医協会 ☎23-4300  
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

**月** 慢性閉塞性肺疾患 **火** 最近の食道がんの治療 **水** 自閉症 **木** 飛蚊症～目の前に黒いものが飛ぶ **金** 統合失調症  
**土、日** ED(性機能障害)

## 人のうごき (11月1日現在)

**総人口** 239,784人 (+11)  
男 112,809人 (+30)  
女 126,975人 (-19)  
**世帯数** 93,318世帯(+91)

### 10月中のうごき

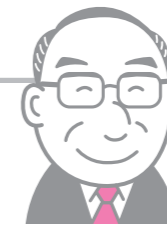
**転入** 720 **転出** 712  
**出生** 187 **死亡** 184

## 見て、聞くさせぼ市政だより

**テレビ** 毎週土曜日放送(約5分間)  
NBC(9時25分) NIB(11時25分)  
NCC(11時40分) KTN(17時25分)

**ラジオ**  
NBC 毎週日曜日 9時10分  
FM長崎 毎週火曜日 9時05分  
FM長崎マイシティ 毎週土曜日 8時55分

**長崎新聞** 毎月第2、4水曜日広告欄



こんにちは市長です。

## 頑張れ! 城島選手

プロ野球日本シリーズは、福岡ダイエーホークスの劇的優勝でその幕を閉じました。

そして、パ・リーグのMVP(最優秀選手)に城島健司選手が選ばれました。佐世保を巣立ってプロ野球に身を投じた選手は多いのですが、この最高の栄誉に輝いたのは彼が初めてです。

その攻守にわたる抜群の成績がこの栄光をもたらしたことは言うまでもありませんが、何よりも私が感心したのは、過酷な捕手というポジションで全試合全イニング出場という偉業を成し遂げたことで、プロ野球史上2人目という快挙に文句なく脱帽です。

冬の自主トレーニングはふるさと佐世保で行い、そしてこの間に少年野球の指導を続けてくれる城島選手。彼は子どもたちに大きな希望を与えてくれました。その城島選手が、アテネオリンピック野球競技の予選で日本代表に選ばれました。佐世保の少年たちの夢をさらに大きく膨らませてくれることでしょう。

佐世保市長 光武 頭

## 歴史散歩

の作弥さんは山伏の流れを汲む摩利支天信仰の代人さんをしていました。代人とは、神仏のお告げを願主に伝える巫覡(男のみこさん)のこと。昔から命がけで戦う武士が熱烈に信仰したのがインドの尊天の一人である摩利支天です。

### 卦字つき六地藏(筒井町)

修験道の行者である山伏が、中国の占いの一つ易に使う「卦字」を刻んだ六地藏が筒井町の墓地に立っています。お隣の佐賀県には、戦国時代末期の16世紀後半に建てられた卦字つき六地藏7基があると坂口雅柳著「九州の六地藏」に書かれており、この六地藏も同じ肥前修験道に属するものと思われる。

筒井町を含む旧柚木村は、栗木峠で佐賀県に接しており、峠からは肥前修験道の第11番行場だった有田の黒髪山が目に見えます。六地藏が立っているところは墓地で、この地に定住した、里山伏と呼ばれる行者だったと思われる筒井一族の墓や、古い宝篋印塔が立っています。

筒井町に住む筒井一さん(78歳)によると、祖父



この「筒井」姓を名乗る人々は、琵琶湖東岸に本拠を持つ木地師と呼ばれる職業集団で、小椋姓の人々と共に全国の山間部を放浪して歩いた1,200年もの由緒ある一族です。

この人たちが定住し、同じく全国の山間部を修行の場とした肥前修験道と一体となり、戦国時代の16世紀から柚木の山間部に定住したのでしょう。上柚木町の西光寺

は修験道とゆかりが深い真言宗。八天宮など肥前修験道とつながる史跡があります。(筒井隆義)

